



障害者が安心・安全に働ける環境に配慮したコンテナ根域制限栽培によるイチジクハウスを整備し、障害者の社会参加の機会拡大及び、自立を支援しながら、誰でも活躍できるインクルーシブ農園を実現する。

## 基本情報

- 所在地：石川県金沢市才田町
- 団体名：農事組合法人One
- 選定表彰：－
- 主力商品：水稲、れんこん、ばれいしょ、とうもろこし、イチジク
- イベント：オンラインショップ、無印良品ネットショップ、田植え祭、One収穫祭

## 取組の概要

- 水稲依存の生産体系から水田を活用した高収益な作物の生産へ転換し、持続性の高い農業を実践していく必要性を感じていたところ、地元企業からイチジクの生産を熱望され、オーダー生産に取り組もうと計画。
- 令和3年度「農山漁村振興交付金」を活用し、障害者が安心・安全に働ける環境に配慮したコンテナ根域制限栽培によるイチジクハウスを整備。
- 福祉事業所と連携し、障害者雇用により人材を確保。障害者が安心・安全に作業が行えるよう、作業工程や動線の見直し、作業の単純化、出荷規格の見える化などを図った。福祉事業者向けのマニュアルを作成し、指導者が障害者の特性にあわせた作業方法を考え説明を行うことで、利用者が行える作業の幅を増やし、効率性と安全性が向上。
- 希望に合わせて利用者に農作業だけではなく今後、販売業務にも携わってもらい、やりがいを感じてもらおうことを検討する。



イチジクハウス

## 体制図

農事組合法人  
One

- 株式会社トロワ  
・就労支援事業所
- 石川県県央農林総合事務所、イチジク農家  
・栽培指導支援
- 株式会社メープルハウス  
・イチジク販売先 ・販路開拓支援
- 石川県高等専門学校  
・作業サポートツール開発
- トヨタコネクティット株式会社  
・作業改善支援 ・作業マニュアル作成  
・販売システム支援

## 取組の成果

- イチジクの栽培技術や収穫期判定ツール、生産データの蓄積、マニュアルを整備することで農作業及び農産加工の効率化や安定生産が図られた。
- 障害者が携わる作業を見直したことをきっかけに、全体の生産性や安全性も向上した。
- 代表者が経営に時間を割けるようになり、既存の作物に加え、いちじくの栽培に着手したり、生産効率を考慮する余裕が生まれた。
- スタッフの意識にも変化があり、改善事例が現場で生まれている。

所在地 ▶ 〒920-3101石川県金沢市才田町は68番地  
 連絡先 ▶ TEL:076-255-1581 E-mail:one.20130201@gmail.com  
 ウェブサイト ▶ <https://www.one2013.com>

# 【取組のプロセス】

平成30年

人材の確保が大きな課題に

## きっかけ

### ○ SDGs宣言を発信

「誰もが活躍できるインクルーシブ農業」を推進することで持続可能な農業を目指す。

### 就労継続支援B型事業所との連携

- れんこんの袋詰め作業委託から農福連携の取組を開始する。
- れんこん部門の着手を契機に、水稻の播種作業、にんにくやばれいしょの収穫、選果作業へと作業委託が拡大する。



イチジクハウス

新型コロナの影響等により深刻なコメ余りに

令和3年

農山漁村振興交付金を活用

### 持続性の高い農業の実践

- 水稻依存の生産体系では持続的な経営が困難であると考え、水田を活用した高収益な作物への作付転換を模索し始める。
- 地元企業からイチジク生産を熱望され、オーダー生産に取り組もうと計画する。



農事組合法人One事務所

令和4年

### イチジクのコンテナ栽培に着手

- 誰もが作業できることを意識したイチジクのコンテナ根域制限栽培（試験）を開始する。
- 利用者の適正に応じた役割分担により、自発的な就労を後押しするとともに、規格外品を有効活用した加工商品の開発・販売を目指す。



灌水システム

今後の展望

### 地域農業の維持と障害者の自立支援の両立

- コンテナ根域制限栽培を確立することで、収益を向上させ、利用者の工賃向上と就労改善につなげる。そして生産全体を任せることが出来るように体制づくりをする。
- 農業従事者と障害者と企業を連携するプラットフォームを育成する。
- 当法人への視察や既存のイベントの開催等を通じて、イチジクの産地化を図り地域の活性化につなげる。
- 農業の知識を持った福祉人材の育成環境や、農業者側の受け入れ態勢を整える。

